

高砂香料工業株式会社

2027年3月期 第1四半期決算説明補足資料

証券コード:4914

2026年8月6日

2027年3月期 第1四半期 事業概況及び業績

【2027年3月期 1Q】概況

- フレーバーは、日本、欧州で飲料関連が堅調に推移
- フレグランスは、欧州ではファインフレグランス、東南アジアや中国ではホームケア・ファブリックケア関連の出荷が増加
- 中東情勢の影響について、海外拠点は1Q期間（1月～3月）に原材料価格影響なし。日本では4月以降輸入原料価格が上昇

【2027年3月期 1Q】業績

[単位：億円]	2026/3 1Q実績	2027/3 1Q実績	通期見通し (5月開示)	前期比	通期計画 進捗率	主な増減要因
売上高	579	662	2,400	+14.2%	+27.6%	・ フレーバーは日本、欧州で増加 ・ フレグランスは欧州、東南アジア、中国で増加
営業利益	39	39	110	△2.0%	+35.2%	・ 原材料費増加を主因に売上総利益率が低下
経常利益	40	42	115	+5.6%	+36.9%	・ 外貨建債権に係る為替差損益が改善 (前期：為替差損／当期：為替差益)
親会社株主に帰属する 当期純利益	28	32	94	+14.6%	+34.5%	・ 経常利益増加により改善
期中平均 為替レートUSD	153	157	150	+2.8%	-	
期中平均 為替レートEUR	161	184	170	+14.4%	-	

2027年3月期 業績見通し及び配当

【2027年3月期】通期業績見通し

[単位：億円]	2026/3 実績	2027/3 予想	前期比	主な増減要因
売上高	2,251	2,400	+6.6%	- フレーバーでは新興国向けの売上が増加 - フレグランスではエアケア、ホームケアを中心に増加 - 米国子会社において医薬品中間体の出荷が増加
営業利益	81	110	+35.3%	- 増収に伴い売上総利益が増加 - 欧米向け医薬品中間体の輸出増により、日本本社で増益
経常利益	95	115	+20.9%	- 営業利益増加に伴い増益 - 外貨建債権の評価替えに係る為替差益は前期比減少
親会社株主に帰属する 当期純利益	95	94	△ 1.3%	投資有価証券売却益は前期比減少

【2027年3月期】通期配当予想

[単位：円]	2026/3 実績	2027/3 予想	補足情報
中間	120	26	2026/3の中間は分割前の金額を記載
期末	28	26	2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合をもって分割。2026/3の期末より分割後の金額を記載
年間	-	52	2026/3の年間の配当は、単純合計ができないため、非表示 2027/3は、DOEは3.3%、配当性向53.9%
(参考：5分割後)	52	52	2026/3の通期配当は分割前基準で260円、分割後基準で52円

2027年3月期 第1四半期業績

[単位：億円]	2026/3 1Q実績	2027/3 1Q実績	通期見通し (5月開示)	前期比	通期計画 進捗率
売上高	579	662	2,400	+14.2%	+27.6%
売上総利益	195	214	801	+9.8%	+26.7%
売上総利益率	33.6%	32.3%	33.4%	△1.3P	-
販売管理費	155	175	691	+12.9%	+25.4%
販売管理費率	26.8%	26.5%	28.8%	△0.3P	-
営業利益	39	39	110	△2.0%	+35.2%
営業利益率	6.8%	5.8%	4.6%	△1.0P	-
経常利益	40	42	115	+5.6%	+36.9%
経常利益率	6.9%	6.4%	4.8%	△0.5P	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	28	32	94	+14.6%	+34.5%
純利益率	4.9%	4.9%	3.9%	-	-
期中平均為替レート USD	153	157	150	+2.8%	-
期中平均為替レート EUR	161	184	170	+14.4%	-

主な増減要因

売上高

- 662億円(+14.2%)
 - フレーバーは日本、欧州で増加
 - フレグランスは欧州、東南アジア、中国で増加

営業利益

- 39億円(△2.0%)
 - 原材料費増加を主因に売上総利益率が低下

経常利益

- 42億円(+5.6%)
 - 外貨建債権に係る為替差損益が改善
(前期：為替差損／当期：為替差益)

親会社株主に帰属する当期純利益

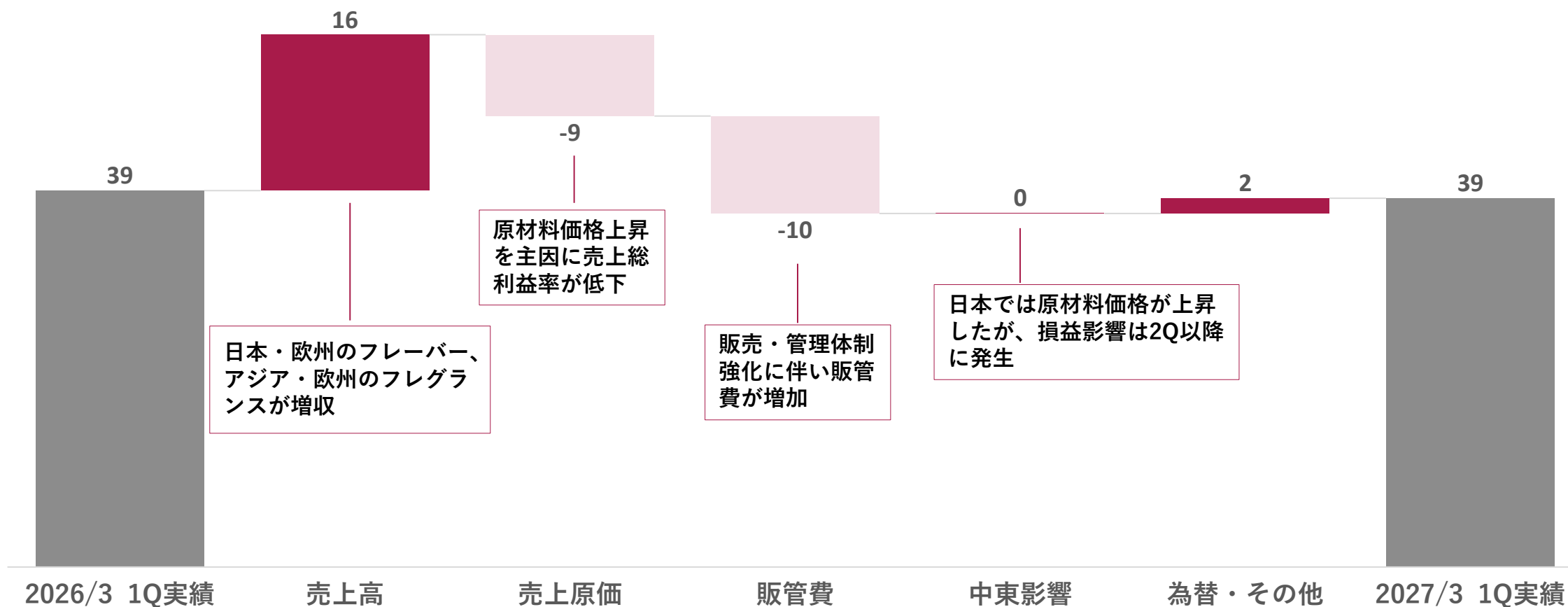
- 32億円(+14.6%)
 - 経常利益増加により改善

2027年3月期 第1四半期業績 営業利益増減分析

[単位：億円]

増益

減益



※営業利益増減分析のうち、売上高・売上原価・販管費は同一の為替レート（前期実績）を適用して影響額を計算している

2027年3月期 第1四半期業績（地域別）

[単位：億円]		2026/3 1Q実績	2027/3 1Q実績	通期見通し (5月開示)	前期比	通期計画 進捗率	主な増減要因
日 本	売上高	203	217	775	+14	+28.0%	- 飲料関連が堅調に推移 - アロマイングリディエントで合成香料中間体の輸出が増加し、売上総利益が改善
	営業利益	9	11	20	+2	+53.3%	
米 州	売上高	150	169	652	+19	+25.9%	- 米国子会社でファインケミカルの出荷が増加 - 中南米子会社でフレグランスが堅調に推移 - 各社で売上総利益率が低下
	営業利益	5	2	26	△ 4	+5.7%	
欧 州	売上高	100	128	429	+28	+29.9%	- ファインフレグランス、飲料等が堅調に推移 - フランス子会社で新基幹システム償却費が増加 - ドイツ子会社で新基幹システム導入準備費用が増加
	営業利益	8	7	1	△ 1	+644.8%	
ア ジ ア	売上高	127	148	544	+21	+27.1%	東南アジアはMNA向けホームケア、中国はローカル顧客向けファブリックケアが堅調に推移
	営業利益	17	22	62	+4	+34.7%	
調 整	売上高	-	-	-	-	-	
	営業利益	0	△2	0	△ 2	-	
合 計	売上高	579	662	2,400	+82	+27.6%	
	営業利益	39	39	110	△ 1	+35.2%	

2027年3月期 第1四半期業績（事業別）

[単位：億円]		2026/3 1Q実績	2027/3 1Q実績	通期見通し (5月開示)	前期比	通期計画 進捗率	主な増減要因
フ レ ー バ ー	売上高	320	348	1,260	+28	+27.6%	● 日本、欧州で飲料関連の出荷が増加 ● ドイツ子会社で新基幹システム導入準備費用が増加
	営業利益	24	25	51	+1	+49.0%	
フレグランス	売上高	179	219	791	+40	+27.7%	● 欧州でファインフレグランスの増、東南アジアでホームケア、中国でファブリックケア関連の増
	営業利益	3	8	26	+5	+30.2%	
アロマイング リディエント	売上高	41	49	165	+7	+29.5%	● 合成香料中間体の出荷が堅調に推移
	営業利益	10	8	15	△ 3	+51.4%	
フ ァ イ ン ケ ミ カ ル	売上高	35	42	170	+7	+24.8%	● 米国子会社で医薬品中間体が堅調に推移 ● 日本では新工場に係る固定費増加により、売上総利益が減少
	営業利益	△ 1	△ 5	6	△ 4	-	
そ の 他	売上高	4	4	14	-	+25.1%	
	営業利益	3	3	12	+0	+26.3%	
合 計	売上高	579	662	2,400	+82	+27.6%	
	営業利益	39	39	110	△ 1	+35.2%	

2027年3月期 通期見通し

[単位：億円]	2026/3 実績	2027/3 予想	前期比
売上高	2,251	2,400	+6.6%
売上総利益	729	801	+9.9%
売上総利益率	32.4%	33.4%	+1.0P
販売管理費	648	691	+6.7%
販売管理費率	28.8%	28.8%	+0.0P
営業利益	81	110	+35.3%
営業利益率	3.6%	4.6%	+1.0P
経常利益	95	115	+20.9%
経常利益率	4.2%	4.8%	+0.6P
親会社株主に帰属する 当期純利益	95	94	△ 1.3%
純利益率	4.2%	3.9%	△ 0.3P
期中平均為替レート USD	150	150	+0.2%
期中平均為替レート EUR	169	170	+0.6%

主な増減要因

売上高

- 2,400億円(+6.6%)
 - 欧米向け医薬品中間体の出荷が増加
 - 米州でヘアケア、ホームケア向けフレグランスや新興国向けのフレーバーが増収

営業利益

- 110億円(+35.3%)
 - 米州、アジアの増収により売上総利益が増加

経常利益

- 115億円(+20.9%)
 - 営業利益増加に伴い増加
 - 外貨建債権の評価替えに係る為替差益は前期比減少

親会社株主に帰属する当期純利益

- 94億円(△1.3%)
 - 投資有価証券売却益は前期比で減少

※注意事項

本資料は、2026年8月6日現在の当社グループの事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載した意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。